

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【公表番号】特表2002-523565(P2002-523565A)

【公表日】平成14年7月30日(2002.7.30)

【出願番号】特願2000-567217(P2000-567217)

【国際特許分類】

**C 0 8 F 20/34 (2006.01)**

**A 6 1 F 13/00 (2006.01)**

**A 6 1 K 9/70 (2006.01)**

**C 0 8 F 20/60 (2006.01)**

**A 6 1 L 15/16 (2006.01)**

【F I】

C 0 8 F 20/34

A 6 1 F 13/00 3 0 1 G

A 6 1 F 13/00 3 0 8

A 6 1 K 9/70 4 0 5

C 0 8 F 20/60

A 6 1 L 15/01

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月30日(2006.8.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

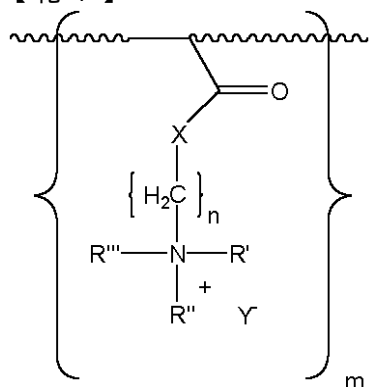
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 次式

【化1】



(式中、 $n$ は2又は3の整数であり； $R'$ 、 $R''$ 及び $R'''$ は、独立して、 $H$ 、 $C_{1-16}$ のアルキル、アリール、アリールアミン、アルキルアミン、アルカリール及びアラルキルからなる群から選ばれ； $X$ は $O$ 及び $NH$ からなる群から選ばれ； $Y^-$ は第4級アミンの $N^+$ に対する許容可能なアニオン性の対イオンであり；かつ、 $m$ は50,000より大きい整数である)

を有する本来的に抗菌性のカチオン性第4級アミンのアクリレートポリマーを約15～95質量%含むヒドロゲルを含む創傷ドレッシング。

【請求項2】 ポリマー中、 $R'$ 、 $R''$ 及び $R'''$ が、独立して、 $H$ 、 $C_{1-8}$ の

アルキル、フェニル、トリル及びベンジルからなる群から選ばれる請求項 1 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 3】 ポリマー中、 $R'$ 、 $R''$  がメチルであり、かつ、 $R'''$  がベンジルである請求項 2 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 4】 ポリマー中、 $R'$ 、 $R''$  及び  $R'''$  がメチルである請求項 2 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 5】 ポリマー中、 $X$  が  $O$  である請求項 4 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 6】 ポリマー中、 $X$  が  $NH$  である請求項 4 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 7】 ポリマー中、 $Y^-$  が  $Cl^-$ 、 $Br^-$ 、 $HSO_4^-$  及び  $CH_3SO_4^-$  からなる群から選ばれる請求項 4 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 8】 ポリマー中、 $Y^-$  が  $Cl^-$  である請求項 7 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 9】 ポリマー中、 $n$  が 2 である請求項 4 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 10】 ポリマー中、 $n$  が 3 である請求項 4 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 11】 ヒドロゲルが、カチオン性第 4 級アミンのポリアクリレートポリマーを約 61 ~ 90 質量%含む請求項 1 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 12】 ヒドロゲルが、カチオン性第 4 級アミンのポリアクリレートポリマーを約 65 ~ 75 質量%含む請求項 1 記載の創傷ドレッシング。

【請求項 13】 創傷を接触して覆うように適合された請求項 1 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の創傷ドレッシングであって、ヒドロゲルと一体となる支持構造物を含むことを特徴とする創傷ドレッシング。

【請求項 14】 請求項 1 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の創傷ドレッシングに固定して取り付けられた支持体を含む創傷ドレッシング用デバイス。

【請求項 15】 支持体がヒドロゲルに埋め込まれた繊維状シート材料であり、ヒドロゲルが対の面を有し、そのうちの少なくとも 1 つが創傷を接触して覆うように適合されている請求項 14 記載のデバイス。

【請求項 16】 ヒドロゲルが対の面を有し、デバイスがヒドロゲルの 1 つの面に貼られた閉塞構造物であり、対抗面が創傷を接触して覆うように適合されている請求項 14 記載のデバイス。

【請求項 17】 ヒト以外の患者の創傷を治療する方法であって、(a) 請求項 1 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の創傷ドレッシングを提供する工程を含むことを特徴とする方法。